

個別プロジェクト報告書

本書式に漏れなく記入の上、地区ロータリー財団委員長にご返送ください(直接ロータリー財団に送らないでください)。

ロータリー・クラブ: 千葉幕張ロータリークラブ

プロジェクト名: 被虐待児童を預かる児童養護施設「滝郷学園」の児童をプロ野球観戦会に招待する。

中間報告書 最終報告書

プロジェクトの概要

- このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。これが中間報告書である場合には、今後実行すべき活動内容も説明してください。
児童養護施設「滝郷学園」で共同生活を送る子供達を、平成 24 年5月 26日開催千葉ロッテマリーンズ セ・パリーグ交流戦のプロ野球観戦会に招待した。
- このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのぐらいですか。 約80人
- プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。プロジェクトはどのような人道的ニーズに応えましたか。家庭に何らかの不適切(児童虐待)な環境を抱え、児童養護施設「滝郷学園」で共同生活を送らざるを得ない子供達とプロ野球観戦会を通して、皆で声援することの楽しさや、連帯の感性を育み社会との一体感を体験してもらった。
- このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。 34人
- これらのロータリアンは何を行いましたか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。
・球団からの協力の基、監督及び選手との交流会やふれあい体験などの計画し当日の搬送誘導と運営実施
・観戦中のお弁当手配と介助また、当日来れない児童へのおみやげ手配。
- 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。
基本的単独事業だが、球団代表(クラブ会員)を通じチケットの手配や試合前の交流会実施など特別な協力も得た。
財務報告(地区はすべての支出の領収書を少なくとも5年間保管しなければなりません)

使用通貨 日本円 為替レート 82円 = 1米ドル

7. 収入

収入源	通貨	金額
1. 地区から受領した地区補助金の資金	日本円	120,000 円
2. 社会奉仕積立金	日本円	185,000 円
プロジェクトのための収入合計額	日本円	305,000円

8. 支出 (具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。)

予算項目	業者名	通貨	金額
1. 児童分野球チケット代@3,000円×40人	千葉ロッテマリーンズ	日本円	120,000円
2. 搬送バス代+高速代	あすか交通	日本円	75,000円
3. 児童分観戦弁当 @1,000円×40人	千葉ロッテマリーンズ	日本円	40,000円
4. 留守番生徒へのおみやげ @1500円×40人	千葉ロッテマリーンズ	日本円	60,000円
5. 雑費		日本円	10,000円
プロジェクト支出合計額		日本円	305,000円

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記されたすべての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金のすべての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真はすべて、RI の所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真のすべての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られている媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能許可を RI とロータリー財団に与えます。これには、必要であれば、RI の独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI およびロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

証明の署名 植草 和典 日付 2012/05/30
 氏名、ロータリーの役職、ロータリー・クラブ名 植草 和典 クラブ会長 千葉幕張ロータリークラブ

この欄は地区ロータリー財団委員長がご記入ください。

地区補助金番号 #74969

個別プロジェクト報告書番号 10

個別プロジェクト報告書

本書式に漏れなく記入の上、地区ロータリー財団委員長にご返送ください(直接ロータリー財団に送らないでください)。

ロータリー・クラブ: 船橋東ロータリー・クラブ

プロジェクト名: 東日本大震災被災児童支援活動気仙沼の被災学校に対し不足物資、備品及び遊具を設置する
 中間報告書 最終報告書

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。これが中間報告書である場合には、今後実行すべき活動内容も説明してください。
 平成 24 年 1 月 19 日宮城県気仙沼市立鹿折小学校において被災学童を対象に備品の贈呈を行なった。
2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのぐらいですか。 300 名
3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。プロジェクトはどのような人道的ニーズに応えましたか。
 学校に通う被災学童並びに保護者・学校。 このプロジェクト推進により、ロータリー活動が被災者である父兄や市民に認知される絶好の機会になりました。
4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。 30 名
5. これらのロータリアンは何を行いましたか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも 2 つ挙げてください。
 ・気仙沼南RCと連絡を取り、津波で甚大な被害を受けた鹿折小学校に対し不足している施設備品の調査、調達を行なった。
 ・体育館に寄贈した演壇・脇台・花台の贈呈式に参加し、被災児童達に学用品等を配り、児童の向学意欲を高めた。
 ・メンバーが現地を訪れ、被災状況を再確認し、今後の支援についての検討を協議した。
6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。
 ・気仙沼市、気仙沼南RC
 ・気仙沼市における現地状況報告並びに贈呈式の準備

財務報告(地区はすべての支出の領収書を少なくとも 5 年間保管しなければなりません)

使用通貨 日本円 為替レート 82 円 = 1 米ドル

7. 収入

収入源	通貨	金額
1. 地区から受領した地区補助金の資金	日本円	150,000 円
2. 船橋東ロータリー・クラブ、社会奉仕活動費より	日本円	616,500 円
プロジェクトのための収入合計額	日本円	766,500 円

8. 支出(具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。)

予算項目	業者名	通貨	金額
1. 演題3点セット	(株)ヒラサワ事務器	日本円	580,000 円
2. 校章一式(ロータリーマーク入り)	(株)ヒラサワ事務器	日本円	100,000 円
3. 運送費	(株)ヒラサワ事務器	日本円	50,000 円
4. 消費税	(株)ヒラサワ事務器	日本円	36,500 円
プロジェクト支出合計額		日本円	766,500 円

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記されたすべての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金のすべての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真はすべて、RI の所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真のすべての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られている媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可を RI とロータリー財団に与えます。これには、必要であれば、RI の独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI およびロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

証明の署名 _____ 日付 2012 年 01 月 01 日
 氏名、ロータリーの役職、ロータリー・クラブ名 戸澤 寿史 クラブ会長 船橋東ロータリー・クラブ

この欄は地区ロータリー財団委員長がご記入ください。

地区補助金番号 # 74969

個別プロジェクト報告書番号 4

個別プロジェクト報告書

本書式に漏れなく記入の上、地区ロータリー財団委員長にご返送ください(直接ロータリー財団に送らないでください)。

ロータリー・クラブ: 柏西ロータリー・クラブ

プロジェクト名: 視覚障害者の識字率向上のために! NPO 法人「ゆめしずく」に点字プリンターを贈呈
中間報告書 最終報告書 ○

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。これが中間報告書である場合には、今後実行すべき活動内容も説明してください。

平成 24 年 5 月 11 日、視覚障害者の支援活動を続けている NPO 法人「ゆめしずく」に点字プリンター1台 (ソフトウェアを含む) を寄贈。

2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのぐらいですか。 200人

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。プロジェクトはどのような人道的ニーズに応えましたか。これまでの点字化は手作業であったため、視覚障害者にとっては長い文章(家庭電化製品のマニュアル、バスの時刻表、レストランのメニュー)など困難を極めていたが、今回のプリンター導入によりこれらが飛躍的に向上できた。ある意味で、識字率の向上に資することができ、視覚障害者の生活の質を向上することに貢献できる。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。 55名

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

特定非営利活動法人「ゆめしずく」に具体的支援活動の聞き取り調査を行なった、

視覚障害者の就職活動に対し就労活動支援と協力を行なっている。

クラブ方針として様々な機会に視覚障害者支援の啓蒙活動を行なっている。

6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。

NPO 法人「ゆめしずく」から、視覚障害者のおかれた現状を聞く。

財務報告(地区はすべての支出の領収書を少なくとも5年間保管しなければなりません)

使用通貨 日本円 為替レート 82円 = 1米ドル

7. 収入

収入源	通貨	金額
1. 地区から受領した地区補助金の資金	日本円	150,000円
2. 社会奉仕委員会の積立金	日本円	350,000円
3. 会員並びに市民有志、市内事業所からの協力金	日本円	389,350円
プロジェクトのための収入合計額	日本円	889,350円

8. 支出(具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。)

予算項目	業者名	通貨	金額
1. 点字プリンター 1台 及び ソフトウェア	有限会社社 エクストラ	日本円	889,350円
プロジェクト支出合計額		日本円	889,350円

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記されたすべての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金のすべての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真はすべて、RI の所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真のすべての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られている媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可を RI とロータリー財団に与えます。これには、必要であれば、RI の独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI およびロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

証明の署名

日付 2012/05/11

氏名、ロータリーの役職、ロータリー・クラブ名

Yasukawa Taketoshi

会長

柏西ロータリー・クラブ

この欄は地区ロータリー財団委員長がご記入ください。

地区補助金番号 # 74969

個別プロジェクト報告書番号

3